

令和7年度こどもまんなかアンケート調査質問項目

【基本属性】

◆性別	
1	あなたの性別をお答えください。 【男・女・回答しない】
◆通学先の学校	
2	あなたの通っている学校の名前をお答えください。 【※選択式。公表時には特定を避けるため方部ごとに整理】
◆住んでいる市町村	
3	あなたが住んでいる市町村をお答えください。 ※お答えいただいた住所をもとに、みなさんの回答を県北・県中・県南・会津・南会津・相双・いわきの各地方に分けて集計します。学校名や住所から、あなたの答えがだれかに知られることはありませんのでご安心ください。 【※選択式。公表時には特定を避けるため方部ごとに整理】

【設問】

◆自分自身について（自己評価・将来の夢・福島県で生活する希望）	
・あなた自身について、次のことはどのくらいあてはまりますか。自分の思う答えの番号を1つ選んでください。 ※質問のなかの「十分に」は「あなたが満足できるくらいに」という意味で考えてください。	
5 = あてはまる／そう思う、4 = どちらかといえばあてはまる／そう思う、3 = どちらとも言えない、2 = どちらかといえばあてはまらない／そう思わない、1 = まったくあてはまらない/まったくそう思わない（以降、5段階評価は同様）	
4	通っている学校や、学校生活が好きだ。
5	自分は心も体も健康であると思う。
6	自分はひとりぼっちだ、孤独（こどく）だと感じることもある。
7	自分の将来（しょうらい）について明るい希望をもっている。
8	将来、地域の課題に関わりたいと思う。
・あなたは、「こどもの権利条約」について聞いたことがありますか。あてはまる番号を1つ選んでください。	
9	1 = くわしく知っている、2 = 知っている、3 = 聞いたことがある、4 = 聞いたことはない

・9の質問で、くわしく知っている、または知っていると答えた方（1か2を選んだ方）にお聞きします。現在、あなたの「こどもの権利」は守られていると思いますか。あてはまる番号を1つ選んでください。

10 5 = そう思う、4 = どちらかといえばそう思う、3 = どちらとも言えない、2 = どちらかといえばそう思わない、1 = まったくそう思わない

・あなたには、将来（しょうらい）の夢や目標、なりたい職業・やりたい仕事はありますか。あてはまる番号を1つ選んでください。

11 5 = ある、4 = どちらかといえばある、3 = どちらともいえない、わからない、2 = どちらかといえばない、1 = ない、考えていない

・福島県は、11の質問で答えたあなたの将来（しょうらい）の夢をかなえられる場所だと思いますか。あてはまる番号を1つ選んでください（「まだ考えていない」方は回答不要です）。

12 5 = そう思う、4 = どちらかといえばそう思う 3 = どちらともいえない、わからない、2 = どちらかといえばそう思わない、1 = そう思わない

・あなたは将来、どこで生活したいと考えていますか。あなたの希望と最も近い番号を1つ選んでください。

※高校生対象

13 1 = 県内で進学・就職して、県内で生活したい。
2 = 進学・就職などで県外・海外に出ることはあっても、いつかは県内に戻って、県内で生活したい。
3 = 県外・海外に進学・就職してそのまま県外・海外で生活したい。
4 = 県内に進学・就職しても、いつかは県外・海外に出て、県外・海外で生活したい。
5 = わからない、考えたことがない。

・あなたが将来、生活する地域を選ぶ上で希望すること、重視することは何ですか。あてはまる番号をいくつでも選んでください。 ※高校生対象

14 1 = 自分の夢がかなえられる、やりたい仕事がある
2 = 十分な収入が得られる仕事に就職できる
3 = 働きやすい職場環境が整った仕事に就職できる
4 = 自分が成長する機会や活躍できるチャンスがある
5 = 自分らしさや個性を十分に発揮できる
6 = 買い物をする場所や交通手段が整っているなど、生活する上で便利である。
7 = 遊ぶ場所や娯楽が十分にある
8 = 地域に愛着を感じられる
9 = 地域のお祭りなどイベントが活発で、地域の人々と交流する機会が十分にある
10 = 親や祖父母などの親族が近くに住んでいる
11 = 性別による役割分担など、偏見が残っていない
12 = 安心して子育てできる環境が整っている
13 = 地域に将来性を感じられる
14 = その他

・あなたが将来就職して、社会人として生活する上で、仕事と私生活（プライベート）のどちらを重視しますか。あてはまる番号を1つ選んでください。 ※高校生対象

15 1 = 仕事を重視、2 = どちらかといえば仕事を重視、3 = どちらも重視、4 = どちらかといえば私生活を重視、5 = 私生活を重視

◆自分の暮らしている地域（福島県）への認識・評価

・福島県やあなたのくらしている地域（ちいき）のことについて、次のことはどのくらいあてはまりますか。自分の思う答えの番号を1つ選んでください。

5 = あてはまる / そう思う ~ 1 = まったくあてはまらない / まったくそう思わない

16	遊ぶ場所や楽しい時間を過ごせる場所が十分にある。
17	からだを動かしたり、スポーツをしたりするための公園・運動場や、地域（ちいき）のクラブ活動やスポーツイベントなど、自分がやりたいスポーツをする機会が十分にある。
18	自然環境のなかで気持ちよく過ごせる場所や、自然体験ができる機会が十分にある。
19	美術館、コンサートホール、図書館など、文化を体験したり学んだりできる場所や機会が十分にある。
20	学校や地域（ちいき）の中で、地域（ちいき）の方々と一緒（いっしょ）に学んだり、活動したりする機会が十分にある。
21	学校や地域（ちいき）の中で、多文化共生（たぶんかきょうせい）※について学ぶ機会が十分にあり、外国の人や文化への理解が進んでいる。 ※多文化共生…文化がちがう人々と、同じ地域（ちいき）のなかでおたがいに仲良くくらすこと。
22	福島県産の米や野菜、食肉や魚、水や牛乳などの食べ物・飲み物は安全・安心でおいしい。
23	病気やけがをしたとき、安心してみてもらえる医者や病院がある。
24	交通事故や犯罪にまきこまれる心配や不安がなく、安全・安心に生活できる。
25	家族や友達などの身近な人には話しにくいなやみや、こまったことがあっても、他にたよれる人や相談できる人がいる。または、県や市町村などの相談窓口を利用することができる。
26	男女のちがいで仕事や役割を決めつけられたり、男らしさ・女らしさを押し付けられることなく、男女が平等にあつかわれている。
27	社会で生きていくことにむずかしさを感じている人や、多くの人とちがう考えの人も、安心してくらすことができる。
28	災害（地震、洪水、火事など）に強く、安心してくらせる。

◆自身の置かれている状況や自身を取り巻く環境に対する主観的な評価

・あなたの今の状況（じょうきょう）について、次のことはどのくらいあてはまりますか。自分の思う答えの番号を1つ選んでください。

5 = あてはまる / そう思う ~ 1 = まったくあてはまらない / まったくそう思わない

29	家族から愛されており、家では居心地よく安心して過ごせている。
30	家族といっしょに過ごす時間が十分にある。
31	自分の家庭は、着るものや食べるものにこまることはなく、家は安全で気持ちよく住める環境が整っている。
32	家庭や学校などで何かを決めるとき、自分の意思や意見を聞いてもらえる・大事にあつかってくれる。

33	家や学校のほかにも、安心して過ごせて、居心地がよく、自分の個性がみとめられる居場所※がある。※地域（ちいき）のクラブ活動、子ども会、塾（じゅく）や習い事、子ども食堂、オンラインゲーム・SNS・メタバースなどのインターネット上のオンライン空間など。
34	家族（おじいさん・おばあさん、親、きょうだい）の世話や家事で、自分の時間（勉強や友達と遊ぶ時間など）が十分に取れないことがある。
35	東日本大震災のときに原子力発電所で事故があったことや、事故を起こした原子力発電所が県内にあることで、自分や家族の健康や食べものの安全が心配になることがある。
36	学校や県・市町村は、子どもや若者の声や意見をよく聞いて「子ども施策」※を進めている。 ※子ども施策・・・すべての子どもが、将来（しょうらい）にわたって幸せな生活が送れるように支援（しえん）すること。

◆自己肯定感と幸福度	
<p>・次のことについて、あなたの実感として、どのくらいあてはまりますか。自分の思う答えの番号を1つ選んでください。</p> <p>5 = あてはまる / そう思う ~ 1 = まったくあてはまらない / まったくそう思わない</p>	
37	今の自分が好きだ。
38	自分には、自分らしさというものがある。
39	自分は、大人になって社会に出て生活していけると思う。
<p>・あなたは今、どれくらい幸せだと感じていますか。とても幸せを10点、とても不幸を0点とすると何点くらいになるかお答えください。</p>	
40	10 = とても幸せ ~ 0 = とても不幸

・次からの質問は自由に答えてください。答えたくない方はここまでの回答で大丈夫です。

◆あなたの将来の夢	
1	あなたが将来なりたい職業ややりたい仕事があれば自由にお書きください。
◆県に求めること	
2	あなたが県にしてほしいことや必要だと思う施策があれば自由にお書きください。